

住民税額シミュレーションシステムの入力方法 (市民税・県民税申告書を作成される方)

【収入0かつ扶養なしの方】

右のQRコードから申告フォームへ移り、必要事項を入力してください。

市民税・県民税申告書の作成は必要ありません。



◆手順1 入力画面に進む

- ①メニュー画面から「試算したい年度」を選択してください。
- ②「申告される方の生年月日」を入力してください。
- ③申告する収入の種類に応じて緑色のボタンを選択してください。

メニュー

試算したい年度・生年月日を入力し、以下のボタンから入力ページへ進んでください。

①	試算したい年度	令和7年度（令和6年中収入）
②	申告される方の生年月日 <small>必須</small>	年 月 日
③	給与収入のみの方	給与所得の源泉徴収票を基に税額試算、住民税申告書作成ができます。
	年金収入のみの方	公的年金等の源泉徴収票を基に税額試算、住民税申告書作成ができます。
	収入・控除がなかった方	課税される収入がなかった方の住民税申告書作成ができます。
	上記以外の方	複数の資料を基に税額試算、住民税申告書作成ができます。

※住宅ローン控除を初めて利用される方は「上記以外の方」を選択してください。

◆手順2 所得や控除を入力する

源泉徴収票の内容を入力してください。入力後、画面下方の「申告書作成」ボタンを押下してください。試算を行う場合は、「税額試算」ボタンを押下してください。

給与収入のみの方

令和6年分 給与所得の源泉徴収票

支払を受ける者 氏名	住所又は居所 (フリガナ)	個人番号
氏名	生年月日	明治 大正 昭和 平成 令和
区分	支払金額	源泉徴収税額
所得税法第203条の3第1号・第4号適用分	千円	円
所得税法第203条の3第2号・第5号適用分		
所得税法第203条の3第3号・第6号適用分		
所得税法第203条の3第7号適用分		
本 人	控除対象扶養親族の数	障害者の数
特別障害者	特定 老人 その他	特別 その他
その他障害者	人 人 人	人 人
ひとり親 寡妻 一般 老人	人 人 人	人 人
源泉控除対象配偶者	控除対象扶養親族	16歳未満の扶養親族
氏名	氏名	氏名
個人番号	個人番号	個人番号
区分	区分	区分
氏名	氏名	氏名
個人番号	個人番号	個人番号
区分	区分	区分
氏名	氏名	氏名
個人番号	個人番号	個人番号
法人番号	所在地	電話番号
名称		

年金収入のみの方

令和6年分 公的年金等の源泉徴収票

支払を受ける者 氏名	住所又は居所 (フリガナ)	生年月日	明治 大正 昭和 平成 令和
区分	支払金額	源泉徴収税額	
所得税法第203条の3第1号・第4号適用分	千円	円	
所得税法第203条の3第2号・第5号適用分			
所得税法第203条の3第3号・第6号適用分			
所得税法第203条の3第7号適用分			
本 人	控除対象扶養親族の数	障害者の数	社会保険料の額
特別障害者	特定 老人 その他	特別 その他	千円
その他障害者	人 人 人	人 人	円
ひとり親 寡妻 一般 老人	人 人 人	人 人	
源泉控除対象配偶者	控除対象扶養親族	16歳未満の扶養親族	
氏名	氏名	氏名	
個人番号	個人番号	個人番号	
区分	区分	区分	
氏名	氏名	氏名	
個人番号	個人番号	個人番号	
法人番号	所在地	電話番号	
名称			

<源泉徴収票が複数枚ある方・源泉徴収票に記載のない控除等を追加したい方>

源泉徴収票が2枚以上ある方や源泉徴収票に記載のない控除（社会保険料、生命保険料、扶養等）を追加する場合は、画面下方にある「源泉徴収票2枚目以降・所得控除・寄附金税額控除を入力する場合はこちら」ボタンを押下してください。

源泉徴収票2枚目以降・所得控除・寄附金税額控除を入力する場合はこちら

上記以外の方

給与や年金以外に複数種類の収入（営業、農業、不動産、雑、配当、株など）がある方は、「上記以外の方」ボタンを押下し、必要な情報を入力してください。

所得・控除等情報入力

入力したい項目のボタンを押して、各項目の情報を入力してください。▶ [ヘルプ](#)

入力が完了したら「税額試算」ボタンまたは「申告書作成」ボタンを押してください。

所得金額（総合課税）		
事業所得	営業等 農業	0円
		0円
		<input type="button" value="事業所得入力"/>
不動産所得		0円
		<input type="button" value="不動産所得入力"/>
利子所得		0円
		<input type="button" value="利子所得入力"/>
配当所得		0円
		<input type="button" value="配当所得入力"/>
給与所得		0円
		<input type="button" value="給与所得入力"/>
雑（公的年金・業務・その他）所得		0円
		<input type="button" value="雑所得入力"/>
総合譲渡・一時所得		0円
		<input type="button" value="譲渡・一時所得入力"/>

所得から差し引かれる金額		
社会保険料控除		0円
		<input type="button" value="社会保険料控除入力"/>

収入・控除がなかった方

収入・控除がない方は、4ページの手順3に進んでください。

◆手順3 申告書を作成する

「申告書作成」ボタンを押下し、市民税・県民税申告書（PDF形式）を印刷又はお使いの端末に保存してください。

申告書作成 

なお、「税額試算」ボタンを押下することで、税額の試算結果やふるさと納税の上限額等を確認できます（下図参照）。

税額試算

税額試算結果

算出税額

税額	市民税	所得割額	29,700円
		均等割額	3,000円
	県民税	所得割額	19,800円
		均等割額	1,700円
	森林環境税（国税）		1,000円
	年税額		55,200円
充当・委託納付後年税額			55,200円

※県民税均等割額には、森林を守るための財源として、「ぐんま緑の県民税」700円が加算されています。

ふるさと納税目安額

自己負担額の2,000円を除いた全額が控除されるふるさと納税額の目安
(この試算で算出された額) 13,000円

- ※シミュレーション結果はあくまでも参考値としてご利用ください。実際の計算結果と異なる場合がありますのでご注意ください。
- ※実際の控除額・控除限度額はふるさと納税を行った年の収入・所得・控除によって算出されます。
- ※特例控除額の限度額は、調整控除適用後の所得割額の20%となります。
- ※寄附金控除により所得税率変動する場合、「自己負担額の2,000円を除いた全額が控除されるふるさと納税額の目安」の額は、実際の金額と異なる場合があります。
- ※分離課税、住宅借入金等特別税額控除等の税額控除、住民税の非課税制度等により、限度額まで適用されない場合があります。
- ※分離課税の有無にかかわらず、申告特例控除額は総合課税分を基にした控除割合で算出されます。
- ※ふるさと納税ワンストップ特例制度で「適用」を選択した場合、申告特例控除額を試算していますが、条件によって制度の適用対象外になる場合があります。詳細は以下のリンクからヘルプをご確認ください。

ふるさと納税ワンストップ特例制度

◆手順4 必要箇所を補記し、提出する

補記は次のいずれかの方法で行えます。

○PDFファイルに直接入力する。

○印刷した申告書に手書きする。

補記が終わりましたら、添付資料と併せて市民税課に郵送でご提出ください。

【補記が必須な項目】 ↓ 下記記入例参照 ↓

○申告する方の住所・氏名等

○障害者控除の該当者の方の氏名等及び障害の等級(20番)

○控除対象配偶者及び扶養親族の氏名等(21～23番)

○16歳未満の扶養親族の氏名等

令和7年度（令和6年分） 市民税・県民税 申告書										整理番号	
記入例	現住所					業種又は職業					会社員
	1月1日現在の住所					電話番号					027-224-1111
	フリガナ マエバシ コロトン					個人番号					1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 0, 9, 8
	氏名 前橋 ころとん					代筆者					
	生年月日 明・大・昭 30・1・1 世帯主の氏名					続柄					
20 障害者控除	1	フリガナ マエバシ コロトン			障害の程度		身体 6 級度				
	氏名		前橋 ころとん								
	個人番号		1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 9 8								
	2	フリガナ マエバシ ジロウ			障害の程度		精神 3 級度				
氏名		前橋 二郎									
個人番号		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2									
21～23 配偶者控除・ 配偶者特別 控除・同一 生計配偶者	配偶者	フリガナ 前橋 花子			生年月日 明・大・昭 40・1・1		509 配偶者の合計所得金額 円				
氏名											
個人番号		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					<input type="checkbox"/> 同一生計配偶者（控除対象配偶者を除く。）				
23 扶養控除	1	フリガナ 前橋 二郎			生年月日 明・大・昭 11・1・1		同居・別居の区分 <input checked="" type="checkbox"/> 同居		続柄 子		
	氏名										
	個人番号		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2					控除額 3 万円			
	2	フリガナ			生年月日 明・大・昭 . . .		同居・別居の区分 <input type="checkbox"/> 同居		続柄		
	氏名										
	個人番号										
	3	フリガナ			生年月日 明・大・昭 . . .		同居・別居の区分 <input type="checkbox"/> 同居		続柄		
	氏名										
個人番号											
16 歳未満の扶養 親族	1	フリガナ 前橋 三朗			生年月日 明・大・昭 25・1・8		同居・別居の区分 <input checked="" type="checkbox"/> 同居		続柄 子		
	氏名										
	個人番号		3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3								
	2	フリガナ			生年月日 平・令 . . .		同居・別居の区分 <input type="checkbox"/> 同居		続柄		
	氏名										
	個人番号										
3	フリガナ			生年月日 平・令 . . .		同居・別居の区分 <input type="checkbox"/> 同居		続柄			
氏名											
個人番号											
扶養控除額の合計											

ご自身や被扶養者の中で障害をもつ方がいる場合、全員分ご記入ください。

別居の扶養親族等がある場合には、裏面「12」に氏名、個人番号、住所及び国外居住者である場合は区分を記入してください。

裏面について、下記の注意事項を参考に該当箇所を補記してください。

5 給与・公的年金等に係る所得以外（令和7年4月1日において65歳未満の方は給与所得以外）の市民税・県民税の納税方法

給与から引取り(特別徴収) 自分で納付(普通徴収)

給与・公的年金以外の所得について、納税方法を選択してください。

7 事業・不動産所得に関する事項

所得の種類	支払者の「名称」及び「法人番号又は所在地」等	収入金額	必要経費	青色申告特別控除額
		円	円	円
事業所得・不動産所得のある方は、作成した収支内訳書を添付してください。				

14 寄附金に関する事項

都道府県、市区町村分 (特例控除対象)		円
住所地の共同基金、日本赤十字社、都道府県、市区町村分(特例控除対象以外)		
条例指定分	都道府県	
	市区町村	

寄附したことを証する書類を添付してください。

支出した寄附金に応じて、各欄にそれぞれ寄附した金額を記入してください。
ただし、認定特定非営利活動法人及び特例認定特定非営利活動法人以外の特定非営利活動法人に対する寄附金については、上欄に記入せず、別途「寄附金税額控除申告書(二)」を提出してください。